

大阪大学

✔ Q1. Vocabulary(6 points)

Answers

(1) ② (2) ③ (3) ③

[Explanation]

Q1. Vocabulary(各2点 × 3問 = 6点)

(1) occurs

✔ 正解:② happens(起こる)

・① disappears(消える)

・③ improves(向上する)

・④ changes(変化する)

→ occur は「出来事・現象が起こる」という意味の基本動詞。本文では *creativity occurs*(創造性が生じる)。

(2) achieves

✔ 正解:③ accomplishes(成し遂げる)

・① loses(失う)

・② explains(説明する)

・④ avoids(避ける)

→ achieve は「努力の結果として目的を達成する」。
what it achieves は「それが何を成し遂げるか」。

(3) analysis

✔ 正解:③ examination(分析・精査)

・① creation(創造)

・② imitation(模倣)

・④ imagination(想像)

→ analysis は「細かく分けて調べること」。
scientific analysis=「科学的分析」。

✔ Q2. Fill-in-the-Blanks(6 points)

Answer

(a) ② in which

[Explanation]

・ the ways in which to V は「Vする方法」という定型構文。

・ in which は関係詞句で、ways の内容を具体化している。

他の選択肢:

• ① which: *the ways which to V* は不可。

• ③ that: 前置詞を伴うこの形では一般に用いない。

• ④ what: 先行詞(ways)を含む語なので共存できない。

→ よって in which が唯一自然。

✔ Q3. V-ing Identification(6 points)

Answer

①

[Explanation]

本文の *painting / writing / composing* はすべて「～すること」を表す 動名詞(V-ing の名詞用法)。

① *Understanding a poem requires patience* …

→ *Understanding a poem* が主語。

→ 「詩を理解することは…」=動名詞。

→ 本文の *composing a sonnet* と同じ働き。

他の選択肢:

② *Understanding* …, *S V*→ 分詞構文(条件・理由)。

③ *a deep understanding*→ *understanding* は名詞。

④ *teacher understanding* …→ 現在分詞による修飾(動名詞ではない)。

✔ Q4. Word Order(6 points)

Answer

where else to look for inspiration

[Explanation]

・ 疑問詞 + to 不定詞(間接疑問の簡略形)。

・ 本文では *how that creativity occurs, what it*

achieves, and where else to look for inspiration
と how / what / where が並列。

語順のポイント:

1. where else(「他にどこ」)は一塊
2. 疑問詞の直後に to look
3. look for A(Aを探す)なので *for inspiration* が最後

→ 正しい並びは where else / to look / for
inspiration.

✔ Q5. Translation(20 points)

彼らはその成功を恐れている。もし自分たちの作品の心理
的な根源や、それが私たちに及ぼす影響が明らかにされれ
ば、芸術がその力を失ったり、あるいは自分たち自身の価値
が損なわれたりするのではないかと心配しているのである。

[Explanation]

文構造の整理:

- They fear its success,
→ its = scientific analysis
→ 「科学的分析が成功してしまうこと」を恐れる。
- worried that S V ..., or S V ...
→ worried は心理状態を表す分詞。
→ 不安の内容が that 節で 2 つ並列:
- art might lose its power
- they might be diminished
- if the psychological roots ... were exposed
→ if + 過去形 = 仮定条件。
→ be exposed = 「暴かれる / 明るみに出る」。

語句整理:

- psychological roots of their work: 作品の心理
的根源
- its impact on us: それが私たちに与える影響
→ 「科学が成功しすぎること、芸術や芸術家の価値が弱
まるのでは」という恐れ。

✔ Q6. Reading Comprehension(12 points)

Answers

(1) ② (2) ② (3) ③

[Explanation]

(1) 正解: ② Creativity expressed within fixed
forms

根拠: 第 1 文の例示 painting inside a rectangular
frame, writing in iambic pentameters,
composing a sonnet

→ すべて「形式・制約の中での創造性」の具体例。

誤答:

- ① 無制限ではない。
- ③ 科学研究の例ではない。
- ④ 心理実験の話ではない。

(2) 正解: ② How creativity occurs and what it
achieves

根拠: 第 2 文 study how that creativity occurs,
what it achieves

→ 科学者の関心が明示的に列挙されている。

誤答:

- ① 感情価値の研究とは書いていない。
- ③ 恐れは芸術家側の反応。
- ④ 天才を測定する話ではない。

(3) 正解: ③ It may weaken art or the artists
themselves

根拠: 最終文
art might lose its power
they might be diminished

→ 芸術の力と芸術家自身の価値の低下への不安。

誤答:

- ① 個人的不信の話ではない。
- ② 無意味だとは言っていない。
- ④ 「完全に消える」とは述べていない。